

# 関西大学法学論集 第71巻 総目次

論 説	号	頁	通巻頁
明治初期の死刑宣告の動向（1） ——京都府史登載の全死刑宣告事件を素材に——	永 田 憲 史……	1 （ 1 ）	（ 1 ）
「公正な M&A の在り方に関する指針」に ついての検討（2）	伊 藤 吉 洋……	1 （ 36 ）	（ 36 ）
遺棄罪の諸概念の内容について（3・完）	山 下 裕 樹……	1 （ 73 ）	（ 73 ）
進みすぎた法律 ——ボアソナードと名例律自首条——	佐 立 治 人……	1 （ 1 ）	（156）
国際人権法の観点から見た日本の刑事司法制度	中 野 徹 也……	2 （ 1 ）	（157）
観光まちづくりの概念・論点と活動事例に 関する研究 ——地域固有性・内発性・持続可能性の観点を 中心に——	廣 川 嘉 裕……	2 （ 22 ）	（178）
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説（2）	永 田 憲 史……	2 （ 52 ）	（208）
亥年のネット選挙 ——2019年参院選における情報接触と地方選挙 との関連——	岡 本 哲 和……	2 （ 85 ）	（241）
受動喫煙防止をめぐる2018年改正健康増進法の 法システムと今後の法制的課題	田 中 謙……	2 （ 99 ）	（255）
「公正な M&A の在り方に関する指針」に ついての検討（3）	伊 藤 吉 洋……	2 （160）	（316）

現行日本刑法第三十八条第二項の由来について

——旧中国の罪刑法定主義の「生きた化石」——

佐 立 治 人…… 2 ( 1 ) (546)

日本における候補者のインターネット利用：

2000-2019

岡 本 哲 和…… 3 ( 1 ) (547)

有名義破産債権の確定手続（4・完）

栗 田 隆…… 3 ( 48 ) (594)

条約への再加入時に付された留保の効力（2・完）

中 野 徹 也…… 3 ( 75 ) (621)

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に

関するガイドライン」の逐条解説（3）

永 田 憲 史…… 3 ( 94 ) (640)

フロイトとスピノザ Ⅲ-4 「不信仰の同志とし

てのスピノザ, ヘーゲル, ハイネ, フロイト」

河 村 厚…… 3 (142) (688)

刑罰論から見た恩赦制度（1）

——ドイツ恩赦制度に関する議論を参考にして——

飯 島 暢…… 3 (212) (758)

最高裁は『正義の寺院』たりうるか？：

インド最高裁と「宗教の自由」・

「セキュラリズム」

孝 忠 延 夫…… 4 ( 1 ) (931)

非暴力直接行動と鶴見俊輔

土 倉 莞 爾…… 4 ( 57 ) (987)

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に

関するガイドライン」の逐条解説（4）

永 田 憲 史…… 4 ( 91 ) (1021)

中国法における船荷証券上の裁判管轄条項

および準拠法条項の効力

金 玲…… 4 (124) (1054)

旧刑法の数罪併発条の吸収主義の由来について

佐 立 治 人…… 4 ( 1 ) (1158)

鶴見俊輔の「方法としてのアナキズム」

土 倉 莞 爾…… 5 ( 1 ) (1159)

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に  
関するガイドライン」の逐条解説（5）

永 田 憲 史…… 5 （ 32 ） （1190）

1980年代以降のマオリ的高等教育の展開  
——マオリ語とマオリの知に依拠した  
高等教育機関ワナungaをめぐる——

角 田 猛 之…… 5 （ 68 ） （1226）

フロイトの8通のスビノザ書簡  
——「フロイトとスビノザ（I）」への補論——

河 村 厚…… 5 （ 130 ） （1288）

「公正な M&A の在り方に関する指針」に  
ついての検討（4）

伊 藤 吉 洋…… 5 （ 146 ） （1304）

人格権侵害の準拠法に関する一考察  
——ローマⅡ 規則制定後の EU における議論に  
着目して——

中 村 知 里…… 5 （ 191 ） （1349）

併合罪の吸収主義の成立について  
——オルトラン説を土台にして——

佐 立 治 人…… 5 （ 1 ） （1478）

鶴見俊輔：ひとりの保守主義者

土 倉 莞 爾…… 6 （ 1 ） （1479）

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に  
関するガイドライン」の逐条解説（6）

永 田 憲 史…… 6 （ 42 ） （1520）

プラスチック資源循環促進法の法システムと  
今後の法制的課題

田 中 謙…… 6 （ 75 ） （1553）

模擬法廷弁論における登場人物の造形と  
その動機の構築について（2・完）

栗 辻 悠…… 6 （ 109 ） （1587）

特許ライセンス契約における錯誤・契約不適合  
についての一考察

大 住 洋…… 6 （ 153 ） （1631）

「ハンセン病患者・回復者及びその家族に対する  
差別撤廃に関する国連特別報告者の報告書」  
の中間評価

木村光豪…… 6 (176) (1654)

## 研究ノート

中世アドリア海法史素描  
——その所在を求めて——

栗田和彦…… 2 (213) (369)

瑕疵連鎖説に関するいくつかの論点  
——最判令和2年9月3日以後の判例の  
方向性についての予備的考察——

原弘明…… 3 (241) (787)

## 判例研究

アドバネクス事件控訴審判決

原弘明…… 1 (100) (100)

株主の臨時株主総会招集と Quo カードの  
贈与表明

原弘明…… 4 (163) (1093)

## 翻訳

刑法学におけるヘーゲルの遺産：  
19世紀におけるヘーゲル学派（6・完）

飯島暢…… 1 (117) (117)  
川口浩一

刑法学におけるヘーゲルの遺産：  
20世紀以降のヘーゲル学派（1）

飯島暢…… 2 (276) (432)  
川口浩一  
松生光正

EU 倒産手続規則（2015年）

春日偉知郎…… 3 (255) (801)

アリス・クルス

「ハンセン病患者・回復者及びその家族に  
対する差別撤廃に関する国連特別報告者の  
報告書——権利を基盤とする行動計画のための  
政策枠組み——」

木村光豪…… 3 (312) (858)

刑法学におけるヘーゲルの遺産：

20世紀以降のヘーゲル学派（2）

飯 島 暢…… 4 （178）（1108）  
川 口 浩 一  
玄 守 道

刑法学におけるヘーゲルの遺産：

20世紀以降のヘーゲル学派（3）

飯 島 暢…… 5 （236）（1394）  
川 口 浩 一  
中 村 悠 人

アリス・クルス

「日本訪問についてのハンセン病患者・  
回復者及びその家族に対する差別撤廃に  
関する国連特別報告者の報告書」

木 村 光 豪…… 5 （265）（1423）

ライナー・ツァツィック

「しかし人を殺害したのであれば、  
死ななくてはならない」  
——カントと刑法——

飯 島 暢…… 6 （200）（1678）

## 資 料

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十）

佐 立 治 人…… 3 （1）（930）

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十一）

佐 立 治 人…… 6 （1）（1718）

## 書 評

尖戸常寿ほか編著『戦後憲法学の70年を語る』  
（日本評論社，2020年）；恒木健太郎・左近  
行村編『歴史学の縁取り方』（東京大学出版  
会，2020年）

土 倉 莞 爾…… 2 （315）（471）

吉田徹著『アフター・リベラル：怒りと憎悪  
の政治』，講談社現代新書，2020年

土 倉 莞 爾…… 3 （347）（893）

## 執筆者紹介

土倉莞爾	関西大学名誉教授
永田憲史	関西大学教授
田中謙	関西大学教授
栗辻悠	関西大学准教授
大住洋	関西大学特別任用准教授
木村光豪	関西大学非常勤講師
飯島暢	関西大学教授
佐立治人	関西大学教授